

# News Letter No.5

## 2022/01/15

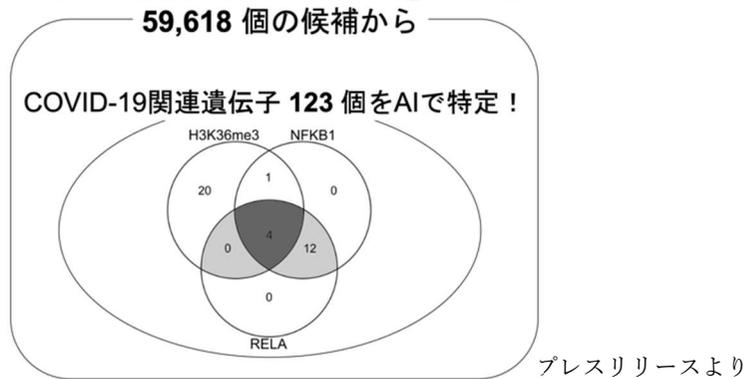


## 目次

1. プレスリリース:理工学部・教授 田口善弘らの研究成果が Nature Research 社の学術雑誌「Scientific Reports」誌に掲載	1
2. 中央大学×OKI AI・データサイエンス社会実装ラボの成果と課題（沖電気工業株式会社ウェブサイト「Yume 対談」）	1
3. JBpress『AI・データサイエンスの学び』特集に中央大学の取り組みが掲載	2
4. AI・データサイエンスセンター所長 樋口知之が成蹊大学 Society 5.0 研究所主催「DX, データサイエンス, 未来社会」に登壇	2
5. 副学長 武石智香子の取材記事が朝日新聞 EduA に掲載	3
6. 図書館広報誌『My CUL』(まい・くる) No.38 に「特集:データサイエンスを学ぶ」が掲載	3
7. 有川 太郎(理工学部都市環境学科・教授)、片山 建二(理工学部応用化学科・教授)、田口善弘(理工学部物理学科・教授)が NexTech Week 2021 秋 第2回 AI・人工知能 EXPO【秋】に出展しました	4
8. 秋の行動計量セミナー「はじめての機械学習」【主催: 日本行動計量学会】	4
9. 副学長 武石智香子のインタビュー記事「リテラシーレベルから応用基礎まで網羅する『AI・データサイエンス全学プログラム』」がユニヴプレスに掲載	5
10. 【文京アカデミア講座】「これから学ぶデータサイエンス入門」<オンライン講座>を開催	5
11. AI・データサイエンス総合にて、株式会社 ARISE analytics 代表取締役社長 家中様の講義を実施	6
12. 副学長 武石智香子がオンラインセミナー「DX 新時代の必須アイテム～知識・スキル・経験のデジタル証明～」に登壇	6
13. AI・データサイエンス総合にて、元 Facebook Japan 株式会社 執行役員/現 スマートニュース株式会社 Public Policy Director 小堀恭志様の講義を実施	7
14. 理工学部 特任教授 神谷直樹が「数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアム 関東・首都圏ブロック第6回ワークショップ～データサイエンスの英語教育～」に登壇	7
15. 所長 樋口知之が宮崎大学主催シンポジウム(オンライン開催)で講演	8
16. 所員	8

## 1. プレスリリース: 理工学部・教授 田口善弘らの研究成果が Nature Research 社の学術雑誌「Scientific Reports」誌に掲載

琉球大学工学部宮田龍太助教、中央大学理工学部田口善弘教授、沖縄工業高等専門学校生物資源工学科池松真也教授らのチームで取り組んだ、藤澤孝太氏の琉球大学大学院理工学研究科博士前期課程の修士論文テーマである本研究成果が Nature Research 社の学術雑誌「Scientific Reports」誌に掲載されました。



特効薬開発の取っかかりを得るために、新型コロナウイルス感染症に関連する遺伝子群 123 個を約 6 万個の候補の中から AI で特定。世界中で猛威を奮う新型コロナウイルス感染症の全容を解明するには、臨床試験だけでなく本論文のようなゲノムデータ解析をはじめとした多様な病態解析で知見を積み重ねていく必要があります、今後は重症化や変異株に関連する遺伝子を探索していく予定です。

[リンク：プレスリリース](#)

[リンク：プレスリリース全文.pdf](#)

[リンク：理工学部/ 理工学研究科特設サイト β 版](#)

## 2. 中央大学×OKI AI・データサイエンス社会実装ラボの成果と課題（沖電気工業株式会社ウェブサイト「Yume 対談」）

沖電気工業株式会社（以下、OKI）と中央大学研究開発機構、AI・データサイエンスセンターが 2020 年から実施している産学連携活動について、同社のウェブサイト「Yume 対談」に「中央大学×OKI AI・データサイエンス社会実装ラボの成果と課題」として掲載されました。



ラボの連携イメージ

前編では、「AI・データサイエンス社会実装ラボ」設立までの経緯や OKI と中央大学でめざすこと、ラボの活動状況等についてまとめられています。後編には、OKI 技術者へのインタビューから、ラボで実施されている具体的な活動について事例が紹介されています。

[リンク：公式 WEB 新着ニュース](#)

[リンク：Yume 対談「中央大学×OKI AI・データサイエンス社会実装ラボの成果と課題」\(前編\)](#)

[リンク：Yume 対談「中央大学×OKI AI・データサイエンス社会実装ラボの成果と課題」\(後編\)](#)

### 3. JBpress『AI・データサイエンスの学び』特集に中央大学の取り組みが掲載

JBpress『AI・データサイエンスの学び』特集 Society 5.0 時代を切り拓くに中央大学の取り組み『「人間中心の AI 社会」を担う人材を育成する中央大学が進める AI・データサイエンスへのアプローチ』が掲載されました。



JBpress ウェブサイトより転載

記事の中で、AI・データサイエンスセンターの設立や「AI・データサイエンス全学プログラム」、ビジネスデータサイエンス学科の新設など中央大学の AI・データサイエンス分野の取り組みが紹介されています。

[リンク：公式 WEB 新着ニュース](#)

[リンク：「人間中心の AI 社会」を担う人材を育成する中央大学が進める AI・データサイエンスへのアプローチ](#)

### 4. AI・データサイエンスセンター所長 樋口知之が成蹊大学 Society 5.0 研究所主催「DX, データサイエンス, 未来社会」に登壇



成蹊大学オンデマンド配信より

AI・データサイエンスセンター所長 樋口知之が 2021 年 10 月 9 日 (土) に開催された『成蹊大学 Society 5.0 研究所主催 2021 年度第 1 回講演会「DX, データサイエンス, 未来社会」』に登壇しました。

#### 樋口先生より

本講演会の主催機関である Society 5.0 研究所は、三菱創業 150 周年記念事業による支援によって創設されたと聞きました。オンライン開催となった初回講演会には、関係者外で一般の方を含めて約 180 名の方々が参加されました。講演の後、大学の新聞部の学生二人からインタビューを受け、その様子は大学新聞にも掲載されました。

[リンク：公式 WEB イベント](#)

[リンク：オンデマンド配信（無料）](#)

## 5. 副学長 武石智香子の取材記事が朝日新聞 EduA に掲載



朝日新聞ウェブサイト EduA より転載

学部間の垣根を取り除いた教育の効果や、本学で全学的に AI・データサイエンス教育を実施する背景等、特集記事「文系、理系の壁」という観点からの記事となっています。

[リンク：公式 WEB 新着ニュース](#)

[リンク：中央大・武石智香子副学長「AI・データサイエンス科目に文系学生が殺到」\(朝日新聞 EduA\)](#)

副学長 武石智香子（商学部・教授、全学連携教育機構長、AI・データサイエンスセンター副所長）の取材記事が朝日新聞社ウェブサイト EduA に掲載されました。

同記事では、2021 年 4 月から開始された「AI・データサイエンス全学プログラム」の取り組みや、同じく学部間共通科目として実施している「ファカルティリンケージ・プログラム (FLP)」について紹介されています。

## 6. 図書館広報誌『My CUL』(まい・くる) No.38 に「特集: データサイエンスを学ぶ」が掲載

中央大学図書館広報誌『My CUL』No.38 に「特集: データサイエンスを学ぶ」が掲載されました。AI・データサイエンスセンター所長 樋口 知之（理工学部・教授）の記事とともに図書館が所蔵するデータサイエンス関連の書籍が紹介されています。



『My CUL』No.38 より抜粋

[リンク：公式 WEB 新着ニュース](#)

[リンク：中央大学図書館広報誌『My CUL』](#)

## 7. 有川 太郎(理工学部都市環境学科・教授)、片山 建二(理工学部応用化学科・教授)、田口 善弘(理工学部物理学科・教授)が NexTech Week 2021 秋 第 2 回 AI・人工知能 EXPO【秋】に出展しました

有川 太郎 (理工学部都市環境学科・教授)、片山 建二 (理工学部応用化学科・教授)、田口 善弘 (理工学部物理学科・教授) が 2021 年 10 月 27 日(水)~29 日(金)に幕張メッセで行われた NexTech Week 2021 秋 第 2 回 AI・人工知能 EXPO【秋】に出展しました。



会場の様子

### <展示テーマ>

田口 善弘 ([research map](#) [理工学部物理学科 非線型物理学研究室](#))

「テンソル分解を用いた教師無し学習による変数選択法を用いたデータサイエンス」

片山 建二 ([research map](#) [Katayama Group](#))

「混合物スペクトルデータみから物質と濃度を統計科学的に推定する新しい方法 (Cos-s map MCR 法)」

有川 太郎 ([research map](#) [理工学部都市環境学科 海岸・港湾研究室\(有川研\)](#))

「津波・高潮・洪水等の水害による浸水に対するリアルタイム避難支援 AI の構築を目指して」

[リンク：公式 WEB 新着ニュース](#)

## 8. 秋の行動計量セミナー「はじめての機械学習」【主催：日本行動計量学会】

2021 年 11 月 13 日(土)~14 日(日) に日本行動計量学会主催「2021 秋の行動計量セミナー」が行われ理工学部物理学科・教授 田口 善弘が「はじめての機械学習：機械学習の基礎から深層学習まで」と題したセミナーを行いました。



田口善弘 (理工学部物理学科・教授)



はじめての機械学習

本セミナーでは 2021 年 5 月に上梓された「はじめての機械学習 中学数学でわかる AI のエッセンス (ブルーバックス)」を底本とし、難解な数学を使わずに、機械学習の本質についてできるだけ平易に解説がなされました。

### 田口先生より

人文社会系の学会向けの講義で、かつ、主催者の都合で直前にオンラインとなり、全講義 8 コマ分を事前録画、当日は録画を放映しながらニコニコ動画風に動画の画面に参加者もツッコミを入れられるシステムで行いました。

[リンク：公式 WEB イベント](#)

[リンク：セミナー詳細](#)

## 9. 副学長 武石智香子のインタビュー記事「リテラシーレベルから応用基礎まで網羅する『AI・データサイエンス全学プログラム』がユニヴプレスに掲載



知識を得てから技術を修得する段階的な学習プロセス

リテラシー科目について詳しく教えてください。

リテラシー科目は、「AI・データサイエンスと現代社会」と「AI・データサイエンス概論」の2科目を1年次から履修できます。

「AI・データサイエンスと現代社会」は、社会で起きている変化が起る、なぜAI・データサイエンスを学ぶ必要があるのかを認識した上で、データ活用中に発生すべき倫理観や、セキュリティ技術の概要、プライバシーを保護するための法整備の必要性なども学びます。さらに、研究でデータ活用を推進している教員からは、最新の分析技術の基礎や、現代社会でのデータ活用事例、最先端に向けた重要課題なども

副学長 武石智香子（商学部・教授 全学連携教育機構長 AI・データサイエンスセンター副所長）のインタビュー記事「リテラシーレベルから応用基礎まで網羅する『AI・データサイエンス全学プログラム』が教育情報サイト ユニヴプレス（運営：株式会社 大学通信）に掲載されました。

インタビューでは、2021年度

からスタートした全学部生を対象とした学部間共通科目「AI・データサイエンス全学プログラム」について、プログラムを開発し、授業を担当する武石から、設置背景やプログラムの特色、科目の実施状況や、次年度から開始される演習科目への期待、受験生へのメッセージなどが述べられています。

[リンク：公式 WEB 新着ニュース](#)

[リンク：リテラシーレベルから応用基礎まで網羅する「AI・データサイエンス全学プログラム」-中央大学](#)



ユニヴプレス WEB サイトより抜粋

### プログラミング言語は世界共通言語である

— 受験生へのメッセージをお願いします。

2020年度からは小学校でプログラミング教育が必修となり、2022年度からは高校で「情報」が必修化されます。AI・データサイエンスの需要は伸び、従来の学校教育の枠を超え、全ての学生が学びたいと考えている一方で、本学のAI・データサイエンス教育も数回にわたって行われていく必要があると考えています。まずは2022年度、広い学生層向けの科目の充実を推進させ、プログラムの内容も進化させていきます。

また、世界の大学教育では、グローバル社会に対応する外国語習得の向上が重視されていますが、言語がプログラミング習得と世界共通言語です。AI・データサイエンスの応用を業種と人々が協力することで世界をリードし、SDGsに貢献されるグローバル課題の解決に携わっていくことも可能でしょう。その高いモチベーション、探究心を持って中央大学に入学し、AI・データサイエンスの学びにチャレンジしてみてくださいとお願いしています。



## 10. 【文京アカデミア講座】「これから学ぶデータサイエンス入門」<オンライン講座>を開催

公益財団法人文京アカデミーとの連携講座『【文京アカデミア講座】「これから学ぶデータサイエンス入門」』を2021年11月5日（金）から全4回開催しました。



文京アカデミア講座 2021年度後期パンフレットより抜粋

受講対象は文京区内在住・在勤・在学者（15歳以上、中学生を除く）で、本講座は30代から80歳代まで様々な年齢層の方にご受講いただきました。

### 神谷先生より

様々な受講動機、幅広い年齢層のみなさまに受講していただきました。オンライン実施で難しい場面がありましたが、受講生との対話を通して内容やレベルの調整を適宜行えば、より多くのお手伝いができると思えました。

[リンク：公式 WEB 新着ニュース](#)

[リンク：\(公財\) 文京アカデミーの公式ホームページ](#)

## 11. AI・データサイエンス総合にて、株式会社 ARISE analytics 代表取締役社長 家中様の講義を実施

学部間共通科目「AI・データサイエンス総合」において、11月13日（土）、株式会社 ARISE analytics 代表取締役社長 家中 仁様を講師としてお招きし、グループワーク PBL を活用した講義を実施いただきました。



講義の様子

講義では、生活に身近なコンビニエンスストアを題材として、課題を解決するための分析アプローチについて解説いただいた後に、仮説の立案から分析設計、施策立案までの流れを、個人での検討、グループでの意見交換から発表まで行いました。

[リンク：公式 WEB 新着ニュース](#)

[リンク：株式会社 ARISE analytics ウェブサイトの本講義記事](#)

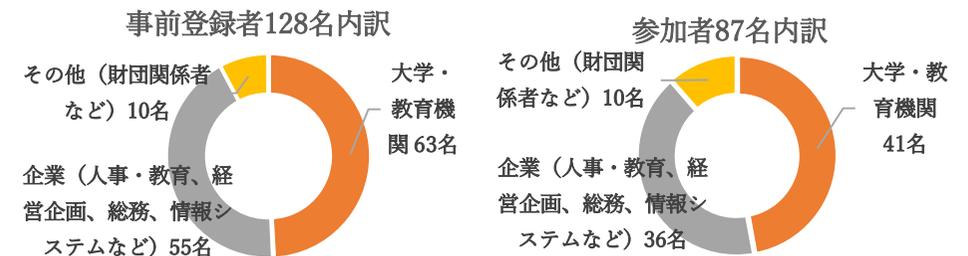
## 12. 副学長 武石智香子がオンラインセミナー「DX 新時代の必須アイテム～知識・スキル・経験のデジタル証明～」に登壇

副学長 武石智香子が、2021年12月2日（木）に開催された『財団設立2周年記念 オンラインセミナー「DX 新時代の必須アイテム ～知識・スキル・経験のデジタル証明～」』（主催：[一般財団法人オープンバッジ・ネットワーク](#)）に登壇しました。

同日の講演では、学部間共通科目として実施している FLP（Faculty-Linkage Program：ファカルティリンケージ・プログラム）、グローバル FLP、AI・データサイエンス全学プログラムや、本学でのオープンバッジの取り組みについて紹介がなされました。

### 武石先生より

事前登録は約 130 と大盛況、参加者は教育機関と企業他が半々と多様でした。セミナー後もメディアや企業から本学の AI・データサイエンス教育に関心が寄せられ、産官学の共創が現出しはじめていると肌で感じました。



[リンク：公式 WEB 新着ニュース](#)

[リンク：セミナー詳細](#)

### 13. AI・データサイエンス総合にて、元 Facebook Japan 株式会社 執行役員／現 スマートニュース株式会社 Public Policy Director 小堀恭志様の講義を実施

12月4日（土）「AI・データサイエンス総合」において、元 Facebook Japan 株式会社 執行役員／現 スマートニュース株式会社 Public Policy Director の小堀恭志様を講師としてお招きし、ハイレックス講義を実施しました。

講義では、ソーシャルメディアに関連した議論として「表現の自由」「競争政策：データの独占」「個人情報とデジタル社会」「誹謗中傷問題」をテーマに実社会や政策の観点からお話をいただきました。

受講生は、今回の授業と2回のオンデマンド講義の内容、個人の経験を踏まえて、議論を行い、1つのグループより発表がされました。



講義の様子

[リンク：公式 WEB 新着ニュース](#)

### 14. 理工学部 特任教授 神谷直樹が数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアム 関東・首都圏ブロック第6回ワークショップ～データサイエンスの英語教育～に登壇

本学も連携校として参画している数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアムと東京大学 数理・情報教育研究センターが主催して2021年12月6日（月）におこなわれた「数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアム 関東・首都圏ブロック『第6回ワークショップ～データサイエンスの英語教育～』」に理工学部 特任教授 神谷直樹が登壇しました。



神谷直樹（理工学部 特任教授）

データサイエンス教育を全ての学生に展開する際に重要となる、日本語を母語としない学生のための英語教育を行なっている教員による模擬講義と座談会を通じて、事例や悩みを共有し、議論を深めました。

#### 神谷先生より

Dou 先生（早稲田大）、服部先生（創価大）との座談会に参加しました。両先生から、異なるバックグラウンドの留学生に対する効果的な教育方法、言語特有の問題や説明の仕方などについてヒントがいただけましたと思います。

[リンク：数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアム](#)

[リンク：数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアム 関東・首都圏ブロック](#)

## 15. 所長 樋口知之が宮崎大学主催シンポジウム(オンライン開催)で講演

所長 樋口知之(理工学部・教授)は、2021年12月21日(火)にオンラインにて開催されシンポジウム「宮崎大学におけるデータサイエンス教育のこれまでとこれから」にて「データサイエンスとは何か? 統計学、AIとの違いと共通点を理解することで深まる総合教育の理想像」と題して講演しました。

講演には宮崎大をはじめ多くの大学関係者、宮崎県内外の教育関係者、学生、企業の方が参加しました。

宮崎大学は数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアム九州・沖縄ブロックの協力校として活動をしています。



### 樋口先生より

本シンポジウムもオンライン開催となりましたが、大学メイン会場(リアル)には学長、教育学部長もご出席されるなど、宮崎大学執行部の数理・データサイエンス教育にかける並々ならぬ決意と意気込みを感じました。意見交換では、中央大学のAI・データサイエンス全学プログラムに関する具体的な質問も多数受けました。

[リンク：宮崎大学 数理・データサイエンス部会](#)

## 16. 所員

AI・データサイエンスセンター 所員

57

3

専任所員数

客員嘱託所員数

所属別 専任所員内訳

理工学部	国際情報学部	法学部	
23	5	5	
	文学部	法務研究科	
	4	4	
6	経済学部	国際...	戦略...
	3		
商学部	総合政策学部		
3		2	2

所員一覧は、[こちらのリンク\(オリジナルサイト「所員紹介」\)](#)をご覧ください

中央大学 AI・データサイエンスセンター  
ニュースレター No.5

発行日:2022 年 1 月 15 日 発行

発行所:中央大学 AI・データサイエンスセンター事務局

〒112-8551 東京都文京区春日 1-13-27

ai-and-ds-grp@g.chuo-u.ac.jp

[https://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/efforts/ai\\_and\\_ds/](https://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/efforts/ai_and_ds/)

表紙:中央大学理工学部写真会

<https://www.chuo->

[u.ac.jp/activities/culture/culture\\_circle/culture99/](https://www.chuo-u.ac.jp/activities/culture/culture_circle/culture99/)

Chuophotoclub【Instagram 展示会「BLUE」】より

<https://www.instagram.com/chuophotoclub/>

題名: into a cup